

# 保育者の関わりの理論と実践

教育と福祉の専門職として

高山 静子〔著〕

B5判・147ページ ISBN978-4-87168-634-1  
定価(本体2,000円+税)



## 保育者は、子ども・保護者・同僚と、どう関わればよいのでしょうか？

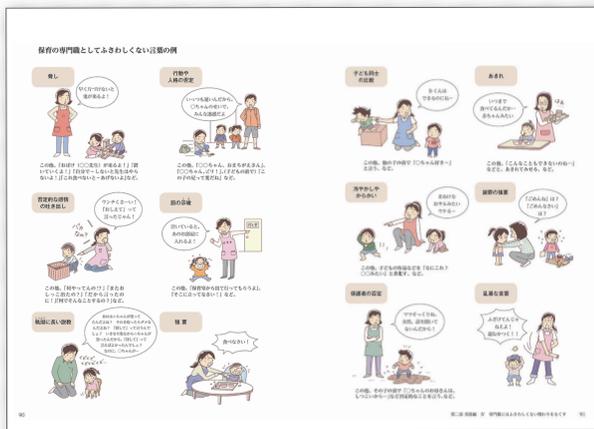
関わりの原則と技術が学べる一冊です！

- ・保育者をめざす人や、乳幼児と関わる保育士・幼稚園教諭・園長等が主な対象です。

園内研修、集合研修のテキストとして活用できます！

- ・16の演習は、グループで該当の理論部分を読み、演習を行う方法で説明。園内研修や集合研修、保育士・幼稚園教諭の養成課程で「子どもの理解と援助」、「幼児理解の理論および方法」のテキスト、参考資料としても使用できます。

全体を通して、図やイラストが豊富に盛り込まれ、読みやすい内容です！



(イラスト おおえだ けいこ)

### もくじ

第一部 理論編	I なぜ、専門性に基づく関わりが必要なのか II 関わりの原則 ～子どもでも保護者でも同僚でも実習生でも
第二部 実践編	I 大人と子どもに共通する関わりの技術 II 乳幼児と関わる技術 III チームの質を高める関わりの技術 IV 専門職にはふさわしくない関わりをなくす
第三部 演習編	関わりの質を高めるスキルアップ演習1～16 演習の解説・コメント

ご注文は、お近くの書店・販売店へ

エイデル研究所 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-9  
TEL.03-3234-4641 FAX.03-3234-4644

<b>注 文 書</b>	取扱店	注文数	<b>保育者の関わりの理論と実践</b>		
			<b>教育と福祉の専門職として</b>		
			高山 静子(著)		
			本体価格2,000円+税	ISBN 978-4-87168-634-1	C3037
		氏名/団体名			
		住所 〒			
		TEL			